

☆探鳥会 ここが見どころ聞きどころ☆

県民の森探鳥会

谷口秀樹

【日時】 5月19日（日） 9:30～12:00

【集合場所】 長崎市神浦北大中尾 森の茶屋前駐車場

【リーダー】 谷口秀樹（090-5295-1931 qqbz7rrd@chorus.ocn.ne.jp）

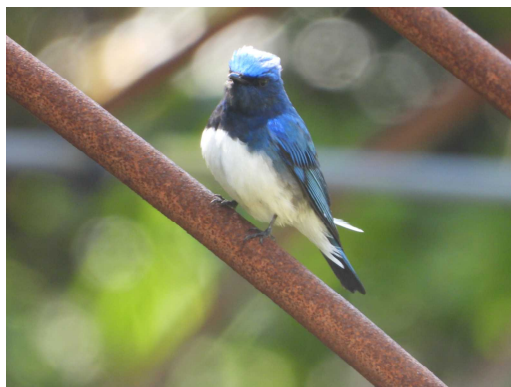
※事前申し込みが必要です。

春の渡りも本格化し、夏鳥たちも次々に到着しています。当地も、夏鳥の飛来地として有名で、すでに多くの鳥たちが到着しているものと思います。ここは、西日本でも有数の森と言われ、以前からすると木々がすっかり大きく育っているようです。そのためか、森林性の鳥たちが増えてきたように思います。

ここでの主役はオオルリです。今回のコースは、当地では高い場所にあり、本種の多い岩背戸溪谷から離れているのであまり数は出ません。しかし、梢の高いところに止まり、大きな声でさえずるので、本種に気づけると思います。森林が発達したため、梢のてっぺんでさえずる姿を見つけるのは、なかなか難しいですが、皆さんの力で探してみましょう。

次に期待できるのがキビタキです。本種も森林の鳥で、木立の中間くらいでさえずっているので、オオルリよりも見つけやすいかもしれません。両種とも、日本の森林が再生したためか、全国的に増えてきているそうです。

オオルリやキビタキにもまして美声を響かせるのは、クロツグミです。本種は、県内では、雲仙や多良、対馬でのみ繁殖が確認されてきました。しかし、2017年6月に、ここでさえずりが聞かれるようになり、その後繁殖が確認されています。ところで、本種とよく似たさえずりをするのがカラアカハラで、この鳥もここでの繁殖が確認されています。さえずりがよく似ており、お互いにまねし合っているのではないかと思っています。声の方を探すと、意外に見つかるので探してみましょう。



（オオルリ 谷口陽香）

初夏の森の空気と、鳥たちの声・姿を楽しみに、ここ県民の森に来てみませんか。